

～人材は企業の宝、山形の未来～

令和6年度山形県製造業技術者研修

# 「食品の衛生管理と表示の基礎」

## 募集案内

《 参加のおすすめ 》

食品製造業者の皆様におかれましては、消費者や取引先からの信頼を得るために、安全な製品を製造することに努められていることと思います。品質管理の重要性は、益々高くなっています。品質管理を適切に行うためには、食品衛生管理に関わる正しい知識を有し、正しい試験操作手技を習得することが必要です。本研修では、食品衛生管理の基礎を幅広く学んでいただくために、微生物検査、微生物の制御、異物混入防止対策、食品表示をテーマとして選定しました。微生物検査においては、食品衛生法に準じた試験操作手技の実習を行います。食品工場の品質管理に初めて従事する方や、経験が浅い方の育成に活用していただきたく、ご案内申し上げます。

山 形 県

公益財団法人やまがた産業支援機構

# 山形県製造業技術者研修 「食品の衛生管理と表示の基礎」課程 募集要項

日	時	第1日	令和6年	10月9日	(水)	9:00 ~16:00
		第2日		10月10日	(木)	9:00 ~16:00
会	場	山形県高度技術研究開発センター 研修室		(山形市松栄2-2-1)		
		山形県工業技術センター 本館2階 研修室		(山形市松栄2-2-1)		
講	師	一般財団法人日本食品検査		仙台検査所 菊地雄樹氏 渡邊真弘氏		

受講対象 県内製造企業の技術者等

定員 15名(申込書先着順)

申込締切 令和6年9月6日(金)

受講料 24,000円

受講手続 別紙受講申込書をFAXまたは電子メールでお送りください。  
後日、受講決定通知書と県の納入通知書をお送りします。

納入方法 受講料は、後日送付される受講決定通知書および県の納入通知書が届いてから、納入通知書を添えて所定の金融機関の窓口で納付ください。  
なお、納付いただいた受講料は、原則としてお返しできませんのでご了承ください。

修了証書 所定の課程(研修時間70%以上の出席)を修了した方には、修了証書が授与されます。

申込み・  
問合せ先 (公財)やまがた産業支援機構 人づくり支援部研修実施グループ 小林/橋本  
〒990-2473 山形市松栄二丁目2-1

(山形県高度技術研究開発センター内)

TEL:023-647-3154、FAX:023-647-3139、E-mail:jinzai@ynet.or.jp

《 製造業技術者研修の受講にあたり、下記事項についてご承知ください。》

1. 受講者が研修施設及び器具等を故意または重大な過失により破損した場合には、その損害については、賠償していただくこととなります。
2. 研修中に発生した一切の傷病については、県および機構は責を負いかねます。
3. 風邪の症状や発熱など、体調不良がみられる場合は参加をお控えください。

## お知らせ

公益財団法人山形県企業振興公社と公益財団法人山形県産業技術振興機構は、  
令和6年4月1日に合併し、「公益財団法人やまがた産業支援機構」となりました。

令和6年度

「食品の衛生管理と表示の基礎」研修カリキュラム

月日	時間	内容	講師
10/9 (水)	9:00~10:30	講義1-1 「食品の衛生管理と食中毒発生状況」 「食中毒菌の種類と特徴」	(一財)日本食品検査 仙台検査所 衛生検査・試験部門 副部門長 渡邊真弘氏
	10:40~12:00	講義1-2 「製造現場における衛生管理の実践」 「殺菌工程の管理方法」	(一財)日本食品検査 仙台検査所 副所長 菊地雄樹氏
	13:00~16:00	講義と実習1-3 「食品衛生法に準じた微生物検査法の解説」 1. 一般生菌数、大腸菌群、黄色ブドウ球菌 2. 拭き取り検査手法 「一般生菌数および拭き取り検査の実習」	(一財)日本食品検査 仙台検査所 衛生検査・試験部門 副部門長 渡邊真弘氏
10/10 (木)	9:00~10:20	講義2-1 「製造現場での異物混入防止対策について」 製造現場での異物混入予防管理の行い方	(一財)日本食品検査 仙台検査所 副所長 菊地雄樹氏
	10:30~13:45 (12:00~13:00 休憩)	講義2-2 「食品の表示について」 食品表示にかかる法律について 表示の方法	(一財)日本食品検査 仙台検査所 副所長 菊地雄樹氏
	14:00~16:00	講義と実習2-3 「菌数の計算手技についての解説と実習」	(一財)日本食品検査 仙台検査所 衛生検査・試験部門 副部門長 渡邊真弘氏

『受講生の皆様へ』

- ・実習を行いますので、動きやすい服装でおいで下さい。
- ・筆記用具と計算機をお持ち下さい。

令和6年度 公益財団法人やまがた産業支援機構 研修事業概要

種別	No.	コース名	研修概要	期日	日数	定員	受講料	事業名	
階層別研修	管理者	1	ものづくり産業マネジメント人材育成研修	ものづくり企業の経営者等を対象に、経済、社会の新たな変革に対応する柔軟な思考力を養成し、多様な社員一人ひとりが、個性を活かしながら主体的に働ける自走型の魅力ある企業づくりを目指す。	9/26 10/3 10/16 10/25 10/31	5日	15	20,000	次世代
	リーダー・中堅	2	現場リーダースキルアップ研修(一般対象)	企業の組織力の強化を図るため、部下の積極性・意欲を高められるよう現場リーダー層の指導力向上を目指した研修を実施する。	11/13 11/14	2日	15	5,000	成長分野
		3	中堅社員研修	中堅社員としての役割を認識すると共に、対人スキルやマネジメント力の向上を図る。また、自己を見つめ直す事で課題や問題点を明確にし、自己成長を促す。	12/5 12/6	2日	15	5,000	
	初任者	4	ものづくり人材初級研修	ものづくり産業の基本や産業人の心構えを学ぶことにより、社員の意識向上、離職防止を図る。	10/22 10/23 10/24	3日	15	7,500	
課題別研修	女性活躍	1	現場リーダースキルアップ研修(女性対象)	女性が現場で活躍していくための課題と対策について女性同士で学び、女性リーダーのモチベーションアップを目指す。	7/11 7/12	2日	15	5,000	成長分野
	発想力	2	発想力・思考力強化研修	事例紹介やワークを通して思考法を学び、ものづくりに必要な「柔軟な発想力」の強化を目指す。	5/28 5/29	2日	15	5,000	デジタルものづくり
	デジタルものづくり	3	ロボット技術者育成研修(ロボットハンド)	ロボットの操作実習を通じて、ロボットハンド設計技術やワークに応じた把持計画などの専門的なスキルの習得を目指す。	9/4 9/5	2日	15	15,000	
		4	ロボット技術者育成研修(ロボットビジョン)	ロボットの操作実習を通じて、ロボットの制御プログラムやロボットビジョンの活用などの専門的なスキルの習得を目指す。	12/4 12/5	2日	15	15,000	
		5	デジタル設計技術者養成研修 基礎コース	付加価値の高い設計業務へのシフトに向け、設計業務のDX化のメリットを学び、シミュレーション技術の基礎的な知識を身に付ける	7/10 7/11	2日	15	15,000	
		6	デジタル設計技術者養成研修 実践コース	部品の軽量化における材料や構造を変更する事例など、実践的なテーマを取り上げ、実務に即したCAEの活用方法を学ぶ。	11/20 11/21	2日	15	15,000	
職能別研修	生産管理	1	生産管理研修	生産管理を基本から学び、生産現場のムダを排除し合理化を図り、コストの削減や仕事を効率良く進めるための知識と考え方の習得を目指す。	8/22 8/23	2日	15	5,000	成長分野
		2	在庫管理研修	在庫管理の仕掛けと仕組みについて基礎的な知識を学び、問題解決に向けて実践できる手法をケーススタディ等で習得する。	6/18 6/19	2日	15	5,000	
		TWI	3	TWI研修	TWI-JM(改善の仕方)、TWI-JI(仕事の教え方)、TWI-JR(人の扱い方)について学び、現場リーダーの管理能力の向上を目指す。	9/5 9/6	2日	15	
	品質管理	4	品質管理	品質管理の考え方と実践を具体的な事例を通して学び、自らが中心となって課題解決や改善をしていくことができるレベルを目指す。	6/6 6/13 6/20 6/27	4日	40	24,000	技術者
		5	製品設計・製造に役立つ金属材料学	金属材料の基礎的な知識、強度試験、硬さ試験、組織観察等の評価方法、材料特性と組織の関係等について学ぶ。	11/6 11/7	2日	15	24,000	
		6	清酒製造技術	各県を代表する有力杜氏や製品の製造に係る技術者等を招聘し、酒質の変遷や今後の市場動向、新技術について学ぶ。	8/8 8/9 9月	4日	32	24,000	
		7	食品の衛生管理と表示の基礎	微生物検査、異物鑑別、食品に関する表示等の食品の安全性の確保と信頼性向上に関わる基本的な知識の習得を目指す。	10/9 10/10	2日	15	24,000	
展示	1	自動車部品ライブラリーの展示	自動車部品ライブラリーの展示及び部品貸し出しの実施 【展示場所:山形県高度技術研究開発センター 玄関展示ロビー】	通年	-	-	-	成長分野	

- ◆ お問い合わせ先 公益財団法人やまがた産業支援機構 人づくり支援部 研修実施グループ  
〒990-2473 山形市松栄2-2-1 山形県高度技術研究開発センター内  
TEL : 023-647-3154 / FAX : 023-647-3139 / E-mail : jinzai@ynet.or.jp
- ◆ 募集案内および応募方法は、おおよそ1か月前にホームページ <http://www.ynet.or.jp>に掲載予定です。
- ◆ 内容、期日、定員等については都合により変更になる場合があります。

※事業名 次世代:次世代産業人材育成事業 成長分野:成長分野参入人材育成事業 デジタルものづくり:デジタルものづくり人材養成事業 技術者:技術者研修事業

作成: R060527

令和6年度 山形県製造業技術者研修申込書

「食品の衛生管理と表示の基礎」 課程

この申込書は受領後  
折り返しFAXします

会社名					
所在地	〒 -				
受講者との 連絡担当者	所属		役職		
	ふりがな				
	氏名				
	TEL		FAX		
	E-mail				

受講者1	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					
受講者2	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					
受講者3	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					